

【飼料生産組織】（愛媛県 東宇和コントラクター研究会）

- 東宇和コントラクター研究会は、酪農家34戸を構成員として、平成25年に設立。本県酪農の主産地である西予市において、主に地元酪農家の飼料作物（飼料用とうもろこし、ソルゴー、WCS用稲）の収穫調製作業を受託。
- 平成25年度に県の事業を活用して汎用型収穫機を導入。計3台の収穫機械を利用し、自給飼料生産の効率化や品質・生産性の向上を図り、地域畜産の維持発展を推進。
- 令和3年度は、管内の酪農家を中心に約40戸の作業を受託（飼料作物64ha、稲WCS31ha）。

【東宇和コントラクター研究会】

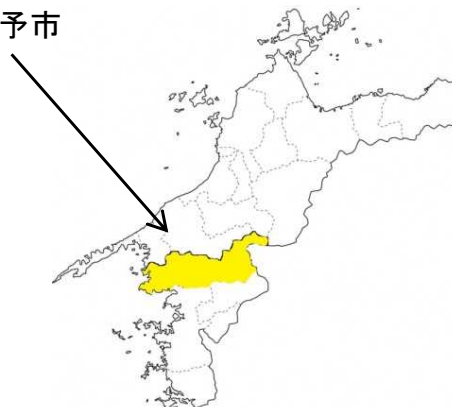
○取組内容

- ・約40戸（酪農家、繁殖農家）の飼料作物、WCSの収穫調製作業の受託
- ・品質向上や生産性向上に係る検討会等（構成員：研究会会員、受託農家、関係機関等）の実施
- ・収穫機械の効率的運用による省力・低コスト化

○効果・成果等

- ・高齢化を背景とした労働力不足が懸念される酪農家、肉牛農家の作業を積極的に受託し面積を集約。地域の担い手として活躍。
- ・平成27、28年度に「国産粗飼料増産対策事業」を活用。

愛媛県西予市



<作業面積の推移>

	H28	H29	H30	R元	R2	R3
飼料作物	34ha	80ha	89ha	89ha	67ha	64ha
稲WCS	16ha	29ha	25ha	23ha	28ha	31ha